



普段から自分の推しのコンテンツは何か、なぜ推すのか。そのコンテンツはなぜ人気なのか、どうやって収益を上げているのかについて考える。授業の前に参考文献や検索等で各テーマに関して調べる（2時間程度）。授業の後はその日の内に講義のポイントを確認し、キーワードの理解を深める（2時間程度）。

#### ■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

レポートの課題を出題します。提出されたレポートは必要に応じて添削指導の上、採点します。

#### ■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019全学共通DP1	インターネット時代の日本のメディアとコンテンツの特徴を理解し、その強みと弱みを分析し、説明できる。

#### ■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
		80%		20%

#### 授業内試験等(具体的な内容)(Specific contents)

レポートの課題を出題します。また、授業時間中に告知するパスワードにより、TOPOSへの出席登録を行うことで出席とします。それにより、総合的に評価します。

#### ■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	適宜スライドを用意します。しっかりノートを取ってください。	
2		
3		
4		
5		

#### ■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	稻増一『マスマディアとは何か～「影響力」の正体』中公新書、2022年	978-4-12-102706-1
2	NHK『平成ネット史(仮)取材班』幻冬舎、2021年	978-4-344-03720-5
3	マーシャル・マクルーハン、森常治(訳)『グーテンベルクの銀河系――活字人間の形成』みすず書房、1986年	978-4622018964
4	マーシャル・マクルーハン、栗原裕・川本仲聖(訳)『メディア論 人間の拡張の諸相』みすず書房、1987年	978-4622018971
5	増田弘道『デジタルが変えるアニメビジネス』NTT出版、2016年	978-4757123564